

議事録	作 成 日					令和2年10月14日(水)		
	作 成 者					渡辺 香花		
	社長	部長	課長	課長	課長	課長	課長	関連部署
会議名	放送番組審議会							
開催日時	令和2年10月12日(月) 11:56～13:30				開催場所	佐久ケーブルテレビ(株) スタジオ		
参加者	放送番組審議会委員 秋山会長・加藤委員・廣末委員・依田委員 小林(一三)委員・鈴木委員・小林(泰)委員					佐久ケーブルテレビ 細井社長・佐藤常務取締役・山田取締役 番組制作課:小泉課長・佐藤チームリーダー 藤澤主任・渡辺(書記)		
次 第	1 開会 2 社長あいさつ 3 自己紹介 4 会議事項 (1)副会長の選任について (2)佐久ケーブルテレビの番組紹介について (3)地域防災力の向上を目指して (4)その他 5 閉会							

内 容	懸案/期限 (担当)
<p>1. 小泉番組制作課長の司会により開会。 全委員(7名)の出席があり、本審議会が成立することの報告があった。</p> <p>2. 細井社長より挨拶を行った。</p> <p>3. 委員の自己紹介を行った。</p> <p>4. 秋山会長の進行で、会議事項へ移った。</p> <p>(1) 副会長の選任について 小泉課長より、副会長を互選により選任したい旨説明。 加藤委員より、事務局の案に一任するのはどうかと意見が出された。 それに対し異議がなかったため、事務局より廣末委員を副会長にする案が出された。 採決において、全委員の賛成があり、廣末委員を副会長にする案が可決された。 廣末副会長より挨拶があった。</p> <p>(2) 佐久ケーブルテレビの番組紹介について 「SAKU いち」、「てんこもり佐久平」、「笑顔 SAKU 音広場」、「とことこ 39」、 「グッジョブ！ 佐久のお仕事見学」のダイジェスト版を視聴した。</p> <p>(3) 地域防災力の向上を目指して 「地域防災力の向上を目指して」を視聴した。</p> <p>【鈴木委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝に生放送をしている狙いは何か。 →朝の方がゲストの都合が付きやすいため。(小泉課長) ・ニュースはスピードが命。今日何があったのかを知りたいのでは。朝放送するということは、昨日(もしくはそれより前)の出来事になってしまう。夕方に生放送を行うのはどうか。 →以前は1日3回生放送をしていたが、それを朝だけにした経緯がある。 →一日で完結させたいという考え。(小泉課長) →日をまたいでの放送は、「今日」や「昨日」という表現が変わってしまう問題が発生する。 広告チラシを元にお買い得商品の紹介をするコーナーは、朝の生放送ならではのもの。 (秋山会長) <p>【加藤委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前ニュースの中でやっていた、新聞記事の紙面紹介は良かった。最近はタイムリーなニュースが少ないと感じる。工夫してほしい。 ・週末に放送しているお買い得商品の紹介(総集編・再放送)は、店舗により内容が過去のものになってしまっているケースがあった。期限を過ぎての放送は良くないのでは。 <p>【廣末副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに生放送を経験してほしいという思いがある。朝の生放送は、子どもたちがゲスト出演してからも学校の始業に間に合うのが良い。 ・取材後、放送されるまでに日を置き過ぎている。中2日～1週間以内に行けると良い。 	

内 容	懸案/期限 (担当)
<p>【加藤委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先日発生した強盗事件の情報が放送されていなかった。小学生が集団登校となった経緯を踏まえると、一報あっても良かった。 <ul style="list-style-type: none"> →どこまで報道するのか、扱いの線引きを明確にした方が良いのでは。(小林(泰)委員) ・事件性まで追わないにしても、注意を促す声掛けはあって良いと感じる。 <ul style="list-style-type: none"> →防災チャンネル(11CH)が開設した際は、そういった緊急性のあるローカル情報を流すことができるのか。(廣末副会長) →どのような形で提供するかは検討中であるが、情報は流せる。(細井社長) →緊急時、ニュース速報等の対応はできるのか。(秋山会長) →注意喚起はしていく必要があると考えている。現在は緊急時の情報提供システム(L 字送出システム)が故障している状況。修理完了後、緊急時の情報を発信することは可能。基本的に、事件事故までは取り扱っていない。体制が整っていないことが理由。(小泉課長) →緊急情報を放送している時に、視聴者が見ているのかどうかといったタイミングも大きい。常に情報を流し続けることができれば良いが、コミュニティーチャンネルだけでは難しいため、11CH を開設する。無線情報をスマホに通知するアプリの導入を検討中。(細井社長) <p>【小林(一三)委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お昼に放送する SAKU いちは、他局のニュースと時間帯が数分被っている。他のチャンネルで何を放送しているのかも考慮して、番組編成をしてほしい。 <p>【廣末副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のチャンネルとして、より多くの方に出演していただくことが望ましい。保育園でチラシを配布させてもらうなど、光化を機に全小学校で佐久ケーブルテレビの視聴ができるようにしても良いのでは。佐久市役所 移住交流推進課の窓口で、移住者にケーブルテレビの資料を渡し、加入を勧める等、佐久市役所職員の協力も得られると良い。 <ul style="list-style-type: none"> →市役所本庁の市民課と各支所に案内パンフレットを置いている。 現在、移住者に特化した加入促進キャンペーンを検討していると聞いている。 また、小中学校への光ケーブル敷設は完了している。(山田取締役) ・学校教育施設で一括加入はできないのか。視聴者を増やさなければもったいない。 <p>【小林(泰)委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の運動会について、児童数の多い学校はカメラを 2 台にする等、規模により差を付け、体制を整えることをしても良いのでは。 <p>【秋山会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長土呂地区の文化祭は、コロナウイルス感染拡大防止のため展示のみとなっている。会場でケーブルテレビを放映し、加入促進に繋げる試みを試験的に行いたいと考えている。 <p>【廣末副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんこもり佐久平について、マスクを付けての撮影となっているが、表情が見えた方が良い。透明のマウスピースにしたらどうか。マスクを付けている者同士だと、感染リスクが 16%まで下がると調査結果が出ている。 	

内 容	懸案/期限 (担当)
<p>【小林(泰)委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔 SAKU 音広場について、音が若干良くない。民間放送より音が弱い。伝わってこないのがもったいない。音に特化した収録ができると良い。 →インタビュー用マイクで収録している。人員も1~2人でやっており、機材も揃っていない状況。今後検討していく。(小泉課長) ・ドローン佐久紀行のオープニングで、メーカーのロゴがアップで映されている。スポンサーとしてお金をいただいているのか。 →スポンサーではない。今後映像の修正を検討する。(小泉課長) <p>【小林(一三)委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビは映像が命。運動会では、撮影者により技術力の差を感じる。水準を高くしてほしい。 →撮影技術向上のための勉強会等の実施はないのか。(廣末副会長) →同日に複数校の運動会が重なる時は、他部署から人員を出している。事前に勉強会を行っているが、経験不足が大きい。全校撮影するための手段としてやっている。(小泉課長) →6年生の組体操はきちんと撮影してほしい。カメラを意識したフォーメーションを考えている学校もある。先生に一番よく撮れるカメラ位置を確認して撮影してほしい。(廣末副会長) <p>【廣末副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染拡大防止のため、親御さんが会場に入ることができない大会が多い。 野球だけでなく、幅広く他のスポーツも撮影してほしい。 →取捨選択が難しい。(小泉課長) →そういうことであれば、投稿枠を作ってほしい。(廣末副会長) →芸術も取り上げてほしい。子どもたちはテレビに映るととても喜ぶ。今年も書道の展覧会を開催するので、ぜひ取材してほしい。(加藤委員) →世間の情勢をマイナスに受け止めるのではなく、捉え方を転換し、加入者増に繋げるチャンスとしてほしい。(小林(一)委員) <p>【依田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローン映像は、許可を得て撮影していることを説明するテロップを入れた方が良い。 世間で無許可での撮影が増えないようにしてほしい。 上からの映像は目線が変わり良いと思うので、通常の取材でも、ドローンを活用するなど、より良く使用してほしい。 →今昔物語のように、建物ができる前と後でドローンの撮影をするのも面白い。(秋山会長) <p>【秋山会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「てんこもり佐久平」と「とことこ 39」の番組が似ている部類であるのが気になる。 <p>(3)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の放送番組審議会は、令和3年2月8日(月) 13時30分より開催予定。 <p style="text-align: right;">以上</p>	

